



Goodbye.
Perio Project

院外でしか知れない 患者さんの姿がある!

2015年10月から毎月1回行なわれている大宮献血ルームでの活動。

毎回多くの方が足を運んでくれ、評判も上々です。

今年の5月に通算8回目を迎え、参加するメンバーたちの

歯周病予防の伝え方もすっかり板についてきました。

そこで今回は、メンバーと訪問者・井上さん(20代男性)のやりとりに密着。

どのような会話からフロスを提案していくのか?

一般の方からは具体的にどんな反応があるのか?

詳しくレポートしていきます!

まずは歯科に対する知識についてピアリング

メンバー 最近歯科医院に行きましたか?

井上さん 2、3ヶ月前に行きました。親戚に歯科医師がいるので、行くよう言われていて。機会はあるんですね。

メンバー すばらしい! ではお口のことなどを教えてもらつてはいるんですが、あまり理解できないかも知れません。

井上さん 教えてもらつてはいるんですが、あんまり教える機会はないんですけど、あんまり理解できないかも知れません。

メンバー じゃあ復習になると思いますが、血液とも関係の深い歯周病についてお話しします!



いので大丈夫です(笑)。」
「うなづいてる
のが歯周病の原因となる細菌です。
井上さん あ、ちょっと動いてる。」「うなづいてる
リアみたいですね。
メンバー この歯周病菌が歯ぐきのまわりや歯
と歯のあいだの歯ぐきの中で増えると、歯周病
で歯が抜けたり、血液を通して全身疾患になつた
りしてしまう可能性があります。なのでやはり、
歯ぐきの中のケアってとても大事なんですよ。

持ち、歯と歯の間に差し込みます。
井上さん (実践しながら) こうですか?
メンバー そうです、そうです! さらに、歯
ぐきの中にもフロスを通して、歯を包み込むよ
うに「うなづいてください」。

歯科医院に定期的に通い、フロスのことで
も知っていた井上さん。ですが、お話を伺つて
みると、どうして歯ぐきのケアが必要なのか知
らなかつたり、フロスを続けていかつたり。歯
科医院内で説明したつもりでも、なかなか患者
さんに伝わっていないんですね。

グッペリ活動は、この不足した知識を補うい
い機会。患者さんにとっても歯科衛生士にとつ
ても貴重な時間なんだ、改めて気づかされた
活動でした。

メンバ― まず、真ん中の指で「インタルフロス
を2、3回巻いてください。片方できたら、もう
片方。次に空いている人差し指と親指でフロス
なんです。

さつそく実践!

フロスの提案



大宮献血ルームでの 今後の活動予定

7/14(木)	12:00~16:00
8/25(木)	14:00~16:00
9/11(日)	14:00~16:00
10/6(木)	14:00~16:00
11/6(日)	14:00~16:00

体験のお申込みやポスターのダウンロードは
グッペリHPから! ▶ <http://perio.tuftclub.jp/>
見学だけでもOKです!